

広畑バイオマス発電所の商業運転開始について

2023 年 12 月 14 日

大阪ガス株式会社

Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社

株式会社グリーンパワーフュエル

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆、以下「大阪ガス」）の 100%子会社である Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社（代表取締役社長：土井 純二、以下「DGPS」）と九電みらいエナジー株式会社（代表取締役社長：水町 豊、以下「KME」）が共同で出資する広畑バイオマス発電所（以下「本発電所」）が本日、商業運転を開始しました。

Daigas グループにとってバイオマス専焼発電所の商業運転開始は 4 ケ所目であり、開発当初から主導的役割を担った初めての発電所となります。

本発電所は兵庫県姫路市広畑地区に位置し、バイオマス専焼発電所としては国内最大級となる発電容量（約 7.5 万 kW）と高い発電効率を実現しています。

燃料には、輸入木質チップとパーム椰子殻（PKS）のほか、大阪ガス子会社の株式会社グリーンパワーフュエル（以下「GPF」）から調達する国産木質チップを使用します。GPF が調達する国産木質チップは、林地残材・未利用間伐材等を活用しており、数量に限りのある国産バイオマス燃料から高効率である本発電所でより多くの電力を生み出します。

Daigas グループは、国産バイオマス燃料の調達拡大に加え、発電燃料として活用することを目的とした「早生樹^{*1}」の利活用の検討等、国内森林資源の持続可能な利用に取り組んでまいります。

さらに、2050 年のカーボンニュートラル実現に向け、2030 年度までに自社開発や保有に加えて、他社からの調達も含めて、国内外で 500 万 kW^{*2}の再生可能エネルギー（以下「再エネ」）電源の普及に貢献することを目指しています。

今後も、再エネの電源開発及び再エネ電気の供給を通じて、低・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

^{*1}：一般的に植林されている樹種よりも早く成長する樹木の総称。一般的な樹種よりも短い伐採サイクルによって調達量の拡大・コストダウンが期待される。

（参考）GPF と兵庫県宍粟市による早生樹の利活用に係る協定の締結

https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2021/1301926_46443.html

^{*2}：建設中や既に意思決定済みの案件及び FIT 制度の適用電源を含む

【広畑バイオマス発電所の概要】



広畑バイオマス発電所／2023 年 11 月撮影

事業会社	広畑バイオマス発電株式会社
出資会社	DGPS：90%、KME：10%
発電所所在地	兵庫県姫路市広畑区富士町 1 番 79
発電容量	約 7.5 万 kW
使用燃料	国産木質チップ、輸入木質チップ、パーム椰子殻（PKS）
運転開始	2023 年 12 月 14 日

以上

別紙 関係会社概要

<大阪ガス>

会社名	大阪ガス株式会社
本社所在地	大阪市中央区平野町四丁目 1 番 2 号
代表者	代表取締役社長 藤原 正隆
資本金	1,321 億 6,666 万円
設立日	1897 年 4 月 10 日
事業概要	ガスの製造・販売、電力の発電・販売 等

<DGPS>

会社名	Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区道修町三丁目 5 番 11 号
代表者	代表取締役社長 土井 純二
資本金	1 億円
設立日	2019 年 10 月 1 日
事業概要	ガス製造所・発電所のオペレーション&メンテナンス、発電および電気供給事業、エンジニアリング事業

<KME>

会社名	九電みらいエナジー株式会社
本社所在地	福岡県福岡市中央区薬院 3-2-23 KMG ビル 8 階
代表者	代表取締役社長 水町 豊
資本金	115 億 7,015 万円
設立日	2014 年 7 月 1 日
事業概要	再エネ発電事業（太陽光・風力・バイオマス・地熱・水力発電の開発～運営）、小売電気事業等

<GPF>

会社名	株式会社グリーンパワーフュエル
本社所在地	大阪市中央区平野町道修町三丁目 5 番 11 号
代表者	代表取締役 揚 鋼一郎
資本金等	1 億円
設立日	2019 年 3 月 7 日
株主構成	大阪ガス 55%、西信森林資源 35%、日本製紙木材 10%
事業内容	国産燃料の調達・搬送・販売等